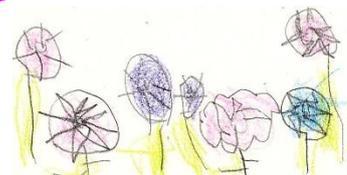


2023年11月号-1
とうせい おか

伊賀市立桃青の丘幼稚園だより

たよう しゅたいせい かんよう きょういく
～多様な主体性を涵養する教育～

あさがお



今月は、気温が急激に上がる日もあり、夏日を思い出すような感覚になりました。焼き芋大会の日は真夏日のように暑く、汗を流しながら火起こしをしました。詳しい取り組みは、月末の「あさがお」に記載する予定にしています。

うんどうかいのアンケートから見えてきたこと

保護者様のつぶやきには、ヒントがたくさん！

さて、先月に運動会を終えて、PTA 本部の方がアンケートを出してくださいました。たくさんの方が、子どもの成長した姿や頑張って取り組んだ様子を受容され、その姿に感激されたメッセージが書かれていました。私は、そのメッセージを読ませていただき、チーム桃青の保護者の皆さんは、素晴らしいと改めて思いました。子どもの成長をそばでサポートし、指導してきた私たちも同じ思いでいます。皆さまからのメッセージは、私たちの励みとなり原動力になりえる宝物です。



下記の点について、一緒に考えてみましょう。



○人数制限がなかった中、昨年と同じ観覧席だったように思う。

今年は人数制限をしていませんので、皆さんの観覧席の面積は昨年より広くしました。そこに加えて、子どもたちが少しでも見やすいように立ち位置を変えてあります。常日頃から、見ていただく立場にもたち、様々な配慮をさせていただいています。毎年、同じではなく、プラスワンを心掛けています。それだけ、私たちも運動会という舞台が大切だったからです。常に、子ども中心で準備を怠らず、これからも細やかな配慮をしていきたいと思えます。

○前列には、椅子を置いたり、シートを用意したりしてはどうか。

学年別の実施だと十分なスペースで観覧していただけたらと思います。椅子の持参についても今年は考慮し、案内文の中にも入れました。園児の視線の高さを考えた時に、園側としては座っていただけるほうがうれしいです。今年、PTA 本部さんと「話し合う」「情報を共有する」ということにねらいをおいて進めました。来年度は、座って見ていただけるように話し合いをもちたいと思えます。本部さんの丁寧な引き継ぎがありますので、ご安心ください。



○全学年の運動会が見たい。

全学年の実施は、幼児の育ちを段階的に見ていただけて意味のある参観になります。しかしながら学年別の方法も利点は非常に大きいです。子どもたちは、待ち時間が少なく、集中して普段通りの運動が可能になります。近年の気温上昇の影響も大きいことから、集中して運動できることは健康面でも大切だと考えます。

また、保護者様にとっては、観覧席が広く、非常に見やすいという利点があります。見やすさについては、たくさんの方がアンケートに記入されました。

子どもたちは、異年齢で活動を進めているため、その中で育ち合い、刺激をもらって成長を遂げていることから、当日の開催方法をどのようにするのかという話し合いになります。

先ほど述べましたが、中心になるのは子どもです。毎年ちがう、色とりどりの子どもたちの個性を大切にし、どのような力をつけていきたいのかを考え、開催方法を考えていきたいと思っています。今年のようにPTA本部さんとの話し合いを大事に進めていきたいと考えます。

貴重なご意見と励ましのメッセージをいただき、さらに向上した教育の取り組みを目指して努力していこうと思います。ありがとうございました。

大好きなPTAのみなさん

桃青の丘幼稚園 PTA 皆さんの一致団結力は最強！

もうすぐ園内バザーです。在園の方、卒園された方々からのたくさんの寄贈が届いています。一部、紹介します。

来年度は、
お米づくり見学実現！



貴重なお米
(バザー出展、園児が喫食)

秋の味覚を味わう柿(バザー、園児が喫食)



今月中旬、文化交流する「ペトリキフカ塗り」の作品
(園児のままごとで使用)

皆さまからのご好意があって、バザーが行えたり、子どもたちが楽しめたりできます。保護者様から寄贈されたものは、無駄にせず子どもたちの喜びにつながるよう、そして、育ち合うための教材として使わせていただきます♡

☆あさがおイラスト：ゆうまさん

ぶんせき まつなが あい
(文責 松永 愛)